

令和4年度 第2回向日市社会教育委員の会議	
日 時	令和4年7月25日(月) 午後2時～同3時15分
場 所	向日市女性活躍センター あすもあ
出席委員	永井委員、植田委員、梅田委員、中本委員、河村委員
欠席委員	安田委員、清水委員、横田委員、高畑委員、永田委員、實川委員、吉岡委員
事 務 局	清水教育部長、日下部生涯学習課長
内 容	1 令和4年度社会教育関係団体に対する補助金の交付について 2 令和4年度京都府社会教育委員連絡協議会総会参加報告について 3 その他
生涯学習課長	<p>【開会】</p> <p>○教育部長あいさつ</p> <p>○委員長あいさつ</p> <p>○議題1 令和4年度社会教育関係団体に対する補助金の交付について</p> <p>—社会教育関係団体に対する補助金交付・計画について説明—</p> <p>社会教育関係団体に対する補助金交付・計画について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・向日市立小・中学校PTA補助金(9団体) ・向日市少年補導委員会補助金(8支部) ・向日市青少年健全育成連絡協議会補助金(23団体) ・物集女青少年健全育成会議補助金 ・向日市子ども会育成連絡協議会(21子ども会) ・公益財団法人向日市スポーツ文化協会補助金 ・向日市少年スポーツ団体補助金 ・ひまわりカップ体操競技大会実行委員会
委員	向日市立小・中学校PTA補助金の資料2の中で、勝山中学校の主な活動内容に「他機関への出向」とあり、他校の活動内容と異なるが、どういったものなのか。
生涯学習課長	各学校にあるPTAを単位PTAと呼び、その単位PTAから、向日市や乙訓、京都府の各PTAに1名～2名出向していただいております、そのことを指している。他校にも共通することだ。勝山中学校PTAからみると「他機関」ということだ。

委員	補助金の予算について議会の承認がいるのか。
生涯学習課長	補助金の予算については、議会の承認が必要であり、令和4年度は議決いただいている。
委員	「向日市青少年健全育成連絡協議会」は減額しての交付申請とのことだが、他団体についてはどのような申請内容になっているのか。
生涯学習課長	<p>「向日市立小・中学校PTA」については、1学校20,000円の補助金に対し、各学校の事業費は大きく上回る額であり、問題なく交付可能と判断した。</p> <p>「向日市少年補導委員会」においても、補助金に対し、それを上回る事業費であり交付が妥当である。「向日市青少年健全育成連絡協議会」は、昨年度の1事業として、市民ふれあいコンサートを実施したが、それでも補助金額満額を支出しておらず、繰越金が発生していることから、今年度の交付申請額を事業費に見合う額にしていた。</p> <p>「物集女青少年健全育成会議」においては、昨年度補助金額に対し、事業費が下回っており、今年度の事業の実施状況によっては、来年度返還を求めることを考えている。</p> <p>「向日市子ども会育成連絡協議会」については、令和2年度の補助金額に対し、残額55,610円、令和3年度の補助金額に対し、残額157,731円が翌年度に繰り越され、合計213,341円の返還を今年度末に求める。</p>
委員	過去に指摘しているが、「向日市青少年健全育成連絡協議会」の事業の一つにある「早寝・早起き・朝ごはん」運動の推進だが、実際何を行っているのか。この取組が言われたしたのは十数年前であり、この運動ができると学力の向上につながると言われているが、これができている家庭なら問題はない。できていない家庭への周知、働きかけが難しい。できていない家庭へのサポートが今の課題であり、「早寝・早起き・朝ごはん」運動が単独で議論されることは今なくなってきている。
生涯学習課長	この「早寝・早起き・朝ごはん」運動の具体的な取組の詳細を把握できていない。コロナ禍で事業自体が中止になったこともあり、今年度は改めて各事業について、会の代表者と連携しながら、事業実施をサポートしたいと思っている。
委員	「早寝・早起き・朝ごはん」運動を推進するため、「向日市青少年健全育成連絡協議会」として、各家庭にどのようなサポートができるのか、この点において注力していただきたい。
委員	<p>「物集女青少年健全育成会議」においては、物集女地域の子どもたちを巻き込み、地域性もあるが、タケノコ堀やかぐやの夕べでは行灯づくりなど様々な取組をされていて感心している。物集女以外の地区でも同様な団体や活動があればと思う。</p> <p>「向日市子ども会育成連絡協議会」については、現状についてわかることがあれば、教えていただきたい。質問の意図としては、多忙な社会となり、いろんなことから拘束されることから離れたいという親もいて、子ども会に加入しない家庭もあ</p>

	<p>るときいたことがある。加入者数は減少しているのか。加えて、コロナ禍でもあり総会は開かず、役員会での決議としたとの記載があった。昨今は総会開催ができない場合は、書面審議とするなどの規定を設けて対応された例をよく見かける。「向日市子ども会育成連絡協議会」においても、役員会で決議をとるのではなく、書面審議など数多くの加入者の声を反映される形式をとられては如何か。</p>
生涯学習課長	<p>「物集女青少年健全育成会議」へのご感想については、団体代表者に伝える。また「向日市子ども会育成連絡協議会」の加入者は減少傾向にあるが、今年度は、昨年度までに中止となった地蔵盆、クリスマス会、古紙回収など精力的に活動したいとの声をきいている。議決の方法については、再考の余地があると思われるので、今後の課題としていきたい。</p>
委員	<p>資料1の2枚目スポーツ振興関係「公益財団法人向日市スポーツ文化協会」の主な補助対象事業について何度か指摘しているが、まだ文化的な取組が少ないと思う。</p>
委員	<p>確かに資料1の2枚目スポーツ振興関係「公益財団法人向日市スポーツ文化協会」の主な補助対象事業については文化的な取組が少ないが、閲覧資料を見てみると、10点の取組のうち、8点までが文化的な事業であり、数年前に比べて、文化面に重点をおかれている印象だ。</p>
生涯学習課長	<p>文化的事業実施が少ないことを、これまでから何度もご指摘いただいております。再三にわたり、向日市スポーツ文化協会には申し入れを行ってきたところである。効果の表れだとしてとらえている。</p>
委員	<p>ジャンボかるた大会など、本当に面白い取組をされている。コロナとの兼ね合いもあるが、広報をしっかりと行い、多くの人に参加して楽しんでもらいたい。これに限らず、広報活動にも力を入れていただきたい。</p>
生涯学習課長	<p>広報活動については工夫していきたい。</p>
委員	<p>今年は市制施行50周年の記念すべき年であり、その周年事業も向日市スポーツ文化協会は取組されている。来年になっても継続して事業を行っていただきたい。</p>
委員	<p>既決予算の補助金交付の内容であり、既に決まっていることなので今回の補助金については特段の質問や意見はないが、今後、予算編成時の前に意見を求められるならば、改めて助言できればと考えている。</p>
委員	<p>今ここで意見を述べることも意義があると思う。数年前までは、スポーツ文化協会の文化的事業と言え、アロマ体験だけだった。現在複数の取組をいただいている。これは何度もこちらから助言し、その思いをくみ取っていただいた成果だと思っている。今後も、必要な助言を行っていきたい。</p>

委員	<p>スポーツ少年団の加入団体数は毎年変動がない。市内には7団体（本部＋7団体）にとどまらないスポーツ少年団があるはずだ。スポーツを推進する上で、もっと広報し、加入を促してほしい。</p>
生涯学習課長	<p>一昨年までは10団体の加入があった。2団体申込数が減少しており、今後は加入を促進できるように広報に加えて、市内のスポーツ関係者などに声をかけていきたい。</p>
委員	<p>昨今、各学校PTAに参加しない保護者がいると聞く。PTAに加入するのは任意ではあるが、子どもたちの学校生活において様々なところで関係することであり、非加入者が増えるというのは大きな問題でもある。向日市の現状は如何か。</p>
生涯学習課長	<p>向日市の場合は、大多数の方がPTAに加入されている。しかし他市では問題になることもあり、昨年度の市内9学校のPTA会長の会議の場では、議題に上がったこともある。今後のために学校とも協議しながら、対策を模索していきたいと思っている。</p> <p>○議題2 令和4年度京都府社会教育委員連絡協議会総会参加報告について</p> <p style="text-align: center;">—参加した感想・意見の交流—</p> <p>○その他事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度京都府社会教育・生涯学習・公民館等指導者研修会参加について ・令和4年度近畿地区社会教育研究大会 奈良大会について ・第3回向日市社会教育委員の会議 内容及び日程調整について <p>【閉 会】</p>